

## 「なぜ」を深める 科学的思考文化の進化 (令和元年度重点努力目標)

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に選ばれました。「なぜ」を深める科学的思考文化の進化を令和元年度の重点努力目標として教育活動を行っています。

### 有法子「国際講座Ⅰ・Ⅱ」

9月12日(木)西条市産業経済部 観光振興課 国際交流推進室係長 寺岡祐基氏、19日(木)西条市産業経済部 観光振興課国際交流推進室 室長 渡邊賢一郎氏をお招きして、西条地域の国際交流についての現状や今後の課題について講義をしていただきました。

#### ■ 講座Ⅰ「西条市における多文化共生のまちづくり」



講座Ⅰは、「西条市における多文化共生のまちづくり」と題して、西条市産業経済部 観光振興課 国際交流推進室 係長 寺岡祐基氏に講義をしていただきました。多文化共生の在り方、西条市在住の外国人の状況や支援の現状と課題について講義をしていただきました。生徒は、高校生にできる多文化共生プロジェクトの企画について、グループで話し合いました。

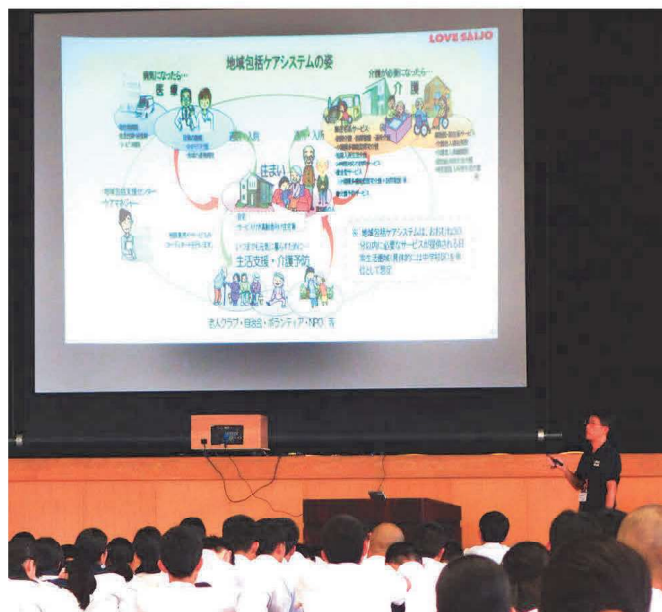


#### ■ 講座Ⅱ「西条市における多文化共生のまちづくり②」

講座Ⅱは、「西条市における多文化共生のまちづくり②」と題して西条市産業経済部 観光振興課 国際交流推進室 室長 渡邊賢一郎氏に講義をしていただきました。生徒たちは、自分たちが考えた多文化共生につながるイベントの案を発表し、これを受けて西条市が行っている国際交流事業や、地域で行われている外国人支援について講義をしていただきました。それらを通して、地域の中で多文化共生を育むことの重要性を学びました。

### 有法子「医療講座」

10月3日(木)西条市こども健康部県境医療推進課地域医療係の白石元氏をお招きして、西条市の医療の現状や今後の課題について講義をしていただきました。



講義は、「西条市を取り巻く医療環境と地域医療への取組」と題して行われ、生徒は、救急医療体制などの充実に向け、今後どのような取組をすれば良いか、グループで話し合いました。

### 有法子「国際・医療発表会」



10月31日(木)6時間目に、クラスの代表生徒が各テーマを発表しました。「国際」では、高校生にできる多文化共生プロジェクトの研究計画を発表しました。「医療」では、西条地域における医療の課題を発見し、医療環境をより活性化させるための案を出し、課題研究の計画を発表しました。双方とも今後の具体化が期待されます。質疑応答の時間には、活発な意見交換が行われました。多文化共生や西条市の医療について、身近な問題として考える良い機会となりました。